

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	無期限（2000年7月28日設定）	
運用方針	ファミリーファンド方式により、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。	
主要投資対象	ベビーファンド	グローバル・ヘルスケア&バイオ・オープン マザーファンド 受益証券
	マザーファンド	世界主要先進国市場のヘルスケア関連企業およびバイオテクノロジー関連企業の株式
運用方法	<ul style="list-style-type: none"> 世界主要先進国市場のヘルスケア・バイオ関連企業の株式を主要投資対象とします。 ファンダメンタルズの健全な企業へ長期的なバリュー投資を行います。 原則として為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減をはかります。 運用指図に関する権限の全部または一部をウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーに委託します。 	
主な投資制限	ベビーファンド	<ul style="list-style-type: none"> マザーファンドへの投資は、制限を設けません。 株式への投資は、制限を設けません。 同一銘柄の株式への投資は、取得時において、当ファンドの純資産総額の10%以内とします。 外貨建資産への投資は、制限を設けません。
	マザーファンド	<ul style="list-style-type: none"> 株式への投資は、制限を設けません。 同一銘柄の株式への投資は、取得時において、当マザーファンドの純資産総額の10%以内とします。 外貨建資産への投資は、制限を設けません。
分配方針	毎年7月27日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、収益分配方針に基づいて分配を行います。分配対象範囲は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。基準価額水準・市況動向等を勘案して、分配金額を決定します。（ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わない場合もあります。）	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
 ※公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」の適用対象です。
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

運用報告書（全体版）

グローバル・ヘルスケア & バイオ・オープン Aコース （為替ヘッジあり）

愛称：健太

第15期（決算日：2015年7月27日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
 さて、お手持ちの「グローバル・ヘルスケア&バイオ・オープン Aコース（為替ヘッジあり）（愛称：健太）」は、去る7月27日に第15期の決算を行いました。ここに謹んで運用状況をご報告申し上げます。
 今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。

国際投信投資顧問株式会社は2015年7月1日に三菱UFJ投信株式会社と合併し、「三菱UFJ国際投信株式会社」となりました。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号

URL: <http://www.am.mufig.jp/>

本資料の記載内容に関するお問い合わせ先

お客様専用フリーダイヤル TEL. 0120-759311

（9:00～17:00、土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客様のお取引内容につきましては、お取り扱いの販売会社にお尋ねください。

◆ 目 次

グローバル・ヘルスケア&バイオ・オープン Aコース (為替ヘッジあり) のご報告

◇最近5期の運用実績	1
◇当期中の基準価額と市況等の推移	1
◇運用経過	2
◇今後の運用方針	6
◇1万口当たりの費用明細	7
◇売買及び取引の状況	8
◇株式売買比率	8
◇利害関係人との取引状況等	9
◇自社による当ファンドの設定・解約状況	10
◇組入資産の明細	10
◇投資信託財産の構成	10
◇資産、負債、元本及び基準価額の状況	11
◇損益の状況	11
◇分配金のお知らせ	12
◇お知らせ	12

マザーファンドのご報告

◇グローバル・ヘルスケア&バイオ・オープン マザーファンド	13
-------------------------------	----

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額			参考指数 [※]		株式組入比率	株式先物比率	純資産総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	期中 騰落率	期中 騰落率			
11期 (2011年 7月27日)	円 14,401	円 100	% 20.2	13,735	% 26.3	% 93.5	% —	百万円 478
12期 (2012年 7月27日)	15,632	100	9.2	14,493	5.5	93.8	—	488
13期 (2013年 7月29日)	21,111	100	35.7	19,363	33.6	93.0	—	709
14期 (2014年 7月28日)	25,793	100	22.7	23,584	21.8	94.1	—	1,686
15期 (2015年 7月27日)	32,743	100	27.3	28,138	19.3	94.2	—	2,825

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組み入れていますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しています。

(注3) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		参考指数 [※]		株式組入比率	株式先物比率
	騰落率	騰落率	騰落率	騰落率		
(期首) 2014年 7月28日	円 25,793	% —	23,584	% —	% 94.1	% —
7月末	26,011	0.8	23,678	0.4	95.7	—
8月末	26,611	3.2	24,113	2.2	95.8	—
9月末	26,825	4.0	24,394	3.4	94.6	—
10月末	27,834	7.9	24,796	5.1	96.1	—
11月末	28,731	11.4	25,604	8.6	93.5	—
12月末	29,088	12.8	25,372	7.6	92.4	—
2015年 1月末	30,057	16.5	25,959	10.1	92.8	—
2月末	30,641	18.8	26,861	13.9	93.8	—
3月末	31,422	21.8	27,525	16.7	91.5	—
4月末	30,887	19.7	27,369	16.0	90.9	—
5月末	32,353	25.4	28,057	19.0	95.7	—
6月末	32,048	24.3	27,514	16.7	93.5	—
(期末) 2015年 7月27日	32,843	27.3	28,138	19.3	94.2	—

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組み入れていますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しています。

(注3) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

参考指数に関して

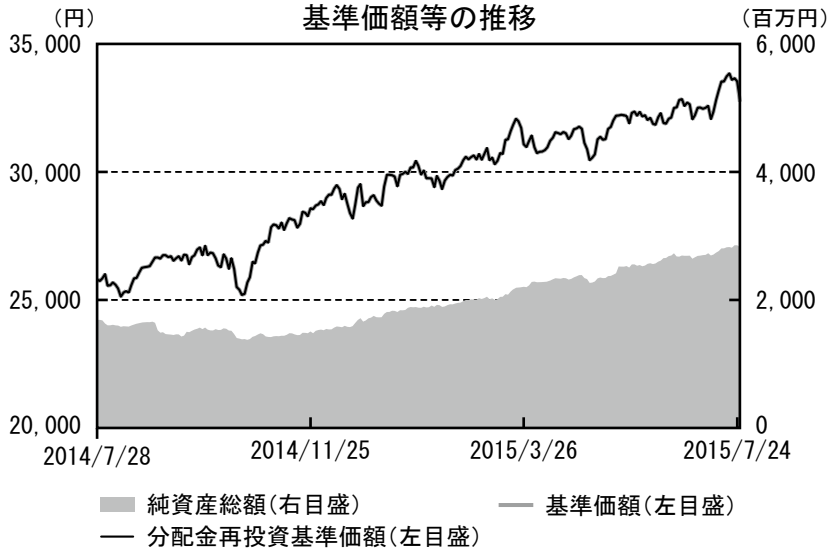
※参考指数は、MSCI ワールド・ヘルスケア指数 (米ドル建て税引き後配当込み) (出所: MSCI) の基準日前営業日の指数をグローバル・ヘルスケア&バイオ・オープン マザーファンドの設定時 (2000年7月28日) を10,000として三菱UFJ国際投信が指数化したものです。
出所: MSCI。ここに掲載される全ての情報は、信頼の置ける情報源から得たものでありますが、その確実性及び完結性をMSCIは何ら保証するものではありません。またその著作権はMSCIに帰属しており、その許諾なしにコピーを含め電子的、機械的は一切の手段その他あらゆる形態を用い、またはあらゆる情報保存、検索システムを用いて出版物、資料、データ等の全部または一部を複製・頒布・使用等することは禁じられています。
以下、本報告書において上記「参考指数に関して」の記載を省略します。

運用経過

当期中の基準価額等の推移について

（第15期：2014/7/29～2015/7/27）

基準価額の動き 基準価額は期首に比べ27.3%（分配金再投資ベース）の上昇となりました。



- ・分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- ・実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なるため、お客さまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の主な変動要因

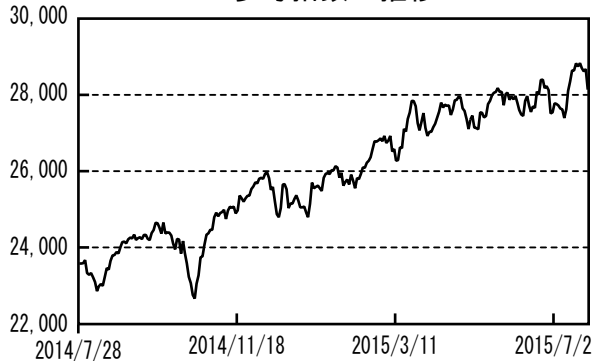
上昇要因

米国の経済指標が堅調であったことや、日銀や欧州中央銀行（ECB）などによる金融緩和が継続するなか、ヘルスケアセクターの業績成長が期待されたことや合併・買収（M&A）が活発であったこと、オバマケア（米国医療保険制度改革法）による保険加入者数が増加したことなどから株価が上昇し、基準価額の上昇要因となりました。

投資環境について

（第15期：2014/7/29～2015/7/27）

参考指数の推移



※当ファンドの参考指数は、MSCI ワールド・ヘルスケア指数（米ドル建て税引き後配当込み）（出所：MSCI）の基準日前営業日の指数をグローバル・ヘルスケア&バイオ・オープンマザーファンドの設定時（2000年7月28日）を10,000として三菱UFJ国際投信が指数化したものです。

◎株式市況

- ・当期のヘルスケアセクターの株価は上昇しました。期の初めから2014年9月末にかけては、スコットランド独立問題への懸念や香港の民主化要求デモなどの地政学リスクを背景に株式市場全体は軟調となったものの、ヘルスケアセクターは景気や地政学リスクの影響を比較的受け難いことから上昇しました。10月中旬にかけては、国際通貨基金（IMF）による世界の経済成長率予測の下方修正や世界経済の先行き不透明感などから下落したものの、10月下旬から2015年3月末にかけては、米国の経済指標が堅調であったことや日銀による追加の金融緩和策の決定、中国の金融緩和政策、ECBの量的金融緩和などを受けて、株式市場は上昇基調となりました。4月から6月末にかけてのヘルスケアセクターの株価は、ヘルスケアセクターを取り巻く環境は良好だったものの、それまでに大幅に株価が上昇した反動から利益確定の売りが出やすかったことやギリシャの債務問題、中国の株価急落などの影響から、横ばいとなりました。7月から期末にかけては、ギリシャ債務問題に沈静化の兆しが見えたことや中国政府による株価下支え策などから、株式市場全体が反発し、ヘルスケアセクターの株価も上昇しました。

当該投資信託のポートフォリオについて

<グローバル・ヘルスケア&バイオ・オープン Aコース（為替ヘッジあり）>

- ・グローバル・ヘルスケア&バイオ・オープン マザーファンド受益証券（以下、「マザーファンド」ということがあります。）を主要投資対象とし、実質的な運用はマザーファンドで行いました。実質外貨建資産については対円で為替ヘッジを行いました。

<グローバル・ヘルスケア&バイオ・オープン マザーファンド>

- ・世界の主要先進国市場の製薬、医療機器、バイオテクノロジー、医療サービス企業などのヘルスケア・バイオ関連株を投資対象とし、これらの企業に分散投資を行いました。運用手法はファンダメンタルズ分析*¹による徹底したボトムアップ・アプローチ*²に基づき、銘柄の時価総額規模にとらわれず、割安な価値（バリュエーション）に放置され、今後中期的に株価の上昇が見込まれる銘柄や市場平均以上の収益拡大が見込まれると判断される銘柄などに投資を行いました。なお、運用指図に関する権限をウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーに委託しています。
 - * 1ファンダメンタルズとは、マクロ視点に立った場合、国の経済状態を表す経済指標のことを指し、ミクロ視点に立った場合には、個別企業の財務・収益状況を表す指標を指します。個別企業の財務データや業績見通しといった株価を動かす基本的な要因を重視した分析を、ファンダメンタルズ分析といいます。
 - * 2ボトムアップ・アプローチとは、投資対象となる個別企業の調査、分析に裏付けられた投資判断をもとに銘柄選定を行い、その積み上げによりポートフォリオを構築していく方法をいいます。
- ・当期は、測定機器メーカーのサーモ・フィッシャー・サイエンティフィック、バイオ医薬品会社のアーキリオン製薬、バイオ医薬品会社のシナゲバ・バイオフーマ、がん治療システムメーカーのバリアン・メディカル・システムズ、遺伝子解析ツールなどを開発するイルミナ、医療機器メーカーのバクスター・インターナショナルなどを新規に組み入れました。一方、ガン治療薬などを開発しているイミュノジェン、総合医薬関連サービス会社のエクस्प्रेस・スクリプト・ホールディングス、製薬会社のアステラス、買収（M&A）されることが発表されたキュービスト・ファーマシューティカルズやホスピーラ、NPSファーマシューティカルズその他、動物用医薬品メーカーのゾエティス、バイオ医薬品メーカーのシナゲバ・バイオフーマ、病院経営会社のフェニックス・ヘルスケア・グループやスパイア・ヘルスケア・グループなどを全部売却しました。また、保有していたコビディエンを買収・合併したメドトロニックを引き続き保有しました。なお、アラガンを買収したアクタビスはアラガンに社名変更しました。その他、保有銘柄の組入比率調整を経て、期末における組入銘柄数は64銘柄としました。

（ご参考）

株式組入上位10銘柄

期首（2014年7月28日）

	銘柄	比率
1	ブリistol・マイヤーズ スクイブ	6.3%
2	メルク	5.3%
3	イーライ・リリー	4.6%
4	ギリアド・サイエンシズ	4.3%
5	アクタビス	4.2%
6	リジェネロン・ファーマシューティカルズ	3.9%
7	アストラゼネカ	3.2%
8	マッケソン	2.9%
9	コピディエン	2.8%
10	ジョンソン&ジョンソン	2.7%

（注）比率はマザーファンドの株式の純資産総額に対する評価額の割合です。

期末（2015年7月27日）

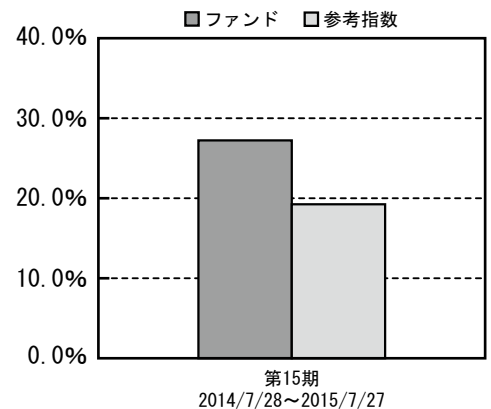
	銘柄	比率
1	ブリistol・マイヤーズ スクイブ	6.5%
2	リジェネロン・ファーマシューティカルズ	5.2%
3	イーライ・リリー	4.7%
4	ギリアド・サイエンシズ	4.0%
5	メルク	3.9%
6	メドトロニック	3.9%
7	アラガン	3.7%
8	塩野義製薬	2.7%
9	HCAホールディング	2.7%
10	マッケソン	2.7%

（注）比率はマザーファンドの株式の純資産総額に対する評価額の割合です。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

- ・当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。右記のグラフは当ファンド（ベビーファンド）の基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

基準価額（ベビーファンド）と参考指数の対比（騰落率）



- ・ファンドの騰落率は分配金再投資基準価額を基に計算しています。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準・市況動向等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

【分配原資の内訳】

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項 目	第15期	
	2014年7月29日～2015年7月27日	
当期分配金	100	
（対基準価額比率）	0.304%	
当期の収益	100	
当期の収益以外	—	
翌期繰越分配対象額	22,742	

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

<グローバル・ヘルスケア&バイオ・オープン Aコース（為替ヘッジあり）>

- ・引き続き、グローバル・ヘルスケア&バイオ・オープン マザーファンドを主要投資対象とし、実質的な運用はマザーファンドで行います。実質外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減をはかります。

<グローバル・ヘルスケア&バイオ・オープン マザーファンド>

- ・引き続き、世界の主要先進国市場の製薬、医療機器、バイオテクノロジー、医療サービス企業などのヘルスケア・バイオ関連株を投資対象とし、これらの企業に分散投資を行う方針です。なお、運用指図に関する権限をウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーに委託しています。
- ・中小型のバイオテクノロジー関連銘柄を中心に株価が高騰したため、短期的なリスクはあるものの、中長期的にはバイオテクノロジー関連の企業業績の高成長などを背景に、引き続きヘルスケアセクターの投資魅力は高いとみています。一方、バイオテクノロジーの発展は企業間のグローバルな優勝劣敗をもたらすと予想され、銘柄選択が引き続き重要と考えています。
- ・運用手法はファンダメンタルズ分析による徹底したボトムアップ・アプローチに基づき、銘柄の時価総額規模にとらわれず、割安な価値（バリュエーション）に放置され、今後中期的に株価の上昇が見込まれる銘柄や市場平均以上の収益拡大が見込まれると判断される銘柄などに投資を行う方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

（2014年7月29日～2015年7月27日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信託報酬	696	2.369	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × $\frac{\text{期中の日数}}{\text{年間日数}}$
（投信会社）	(411)	(1.401)	当ファンドの運用、受託会社への運用指図、目論見書等の作成等の対価
（販売会社）	(253)	(0.861)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(32)	(0.108)	当ファンドの財産の保管および管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	18	0.063	(b) 売買委託手数料 = $\frac{\text{期中の売買委託手数料}}{\text{期中の平均受益権口数}}$
（株式）	(18)	(0.063)	売買委託手数料は、有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(c) 有価証券取引税	14	0.049	(c) 有価証券取引税 = $\frac{\text{期中の有価証券取引税}}{\text{期中の平均受益権口数}}$
（株式）	(14)	(0.049)	有価証券取引税は、有価証券取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用	9	0.032	(d) その他費用 = $\frac{\text{期中のその他費用}}{\text{期中の平均受益権口数}}$
（保管費用）	(6)	(0.021)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用等
（監査費用）	(3)	(0.011)	監査法人に支払われる当ファンドの監査費用等
合 計	737	2.513	
期中の平均基準価額は、29,375円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

（2014年7月29日～2015年7月27日）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
グローバル・ヘルスケア&バイオ・オープンマザーファンド	千口 223,289	千円 1,529,764	千口 196,925	千円 1,184,418

（注）口数・金額の単位未満は切り捨てです。

○株式売買比率

（2014年7月29日～2015年7月27日）

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
	グローバル・ヘルスケア&バイオ・オープン マザーファンド
(a) 当期の株式売買金額	327,154,134千円
(b) 当期の平均組入株式時価総額	118,066,036千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	2.77

（注）(b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

○利害関係人との取引状況等

（2014年7月29日～2015年7月27日）

利害関係人との取引状況

<グローバル・ヘルスケア&バイオ・オープン Aコース（為替ヘッジあり）>

区 分	当 期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況 B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況 D	$\frac{D}{C}$
為 替 先 物 取 引	百万円 8,069	百万円 —	% —	百万円 8,769	百万円 —	% —

<グローバル・ヘルスケア&バイオ・オープン マザーファンド>

区 分	当 期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況 B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況 D	$\frac{D}{C}$
株 式	百万円 272,083	百万円 124	% 0.0	百万円 55,070	百万円 4	% 0.0
為 替 直 物 取 引	247,491	—	—	45,107	—	—

平均保有割合1.5%

（平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該子投資信託の親投資信託所有口数の割合です。）

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売 買 委 託 手 数 料 総 額 (A)	1,192千円
う ち 利 害 関 係 人 へ の 支 払 額 (B)	1千円
(B) / (A)	0.1%

（注）売買委託手数料総額は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものです。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社、モルガン・スタンレーMUF G証券株式会社です。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

（2014年7月29日～2015年7月27日）

該当ありません。

○組入資産の明細

（2015年7月27日現在）

親投資信託残高

種 類	期首（前期末）	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
グローバル・ヘルスケア&バイオ・オープンマザーファンド	326,748	353,112	2,760,600

(注1) 当マザーファンド全体の受益権口数は39,119,870千口です。

(注2) 口数・評価額の単位未満は切り捨てです。

マザーファンドの組入資産の明細につきましては、マザーファンド頁をご参照ください。

○投資信託財産の構成

（2015年7月27日現在）

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
グローバル・ヘルスケア&バイオ・オープン マザーファンド	2,760,600	96.1
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	112,778	3.9
投 資 信 託 財 産 総 額	2,873,378	100.0

(注1) グローバル・ヘルスケア&バイオ・オープン マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（274,899,635千円）の投資信託財産総額（306,979,083千円）に対する比率は89.5%です。

(注2) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、7月27日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=123.68円、1ユーロ=135.91円、1イギリス・ポンド=192.09円、1スイス・フラン=128.70円、1デンマーク・クローネ=18.22円、1香港ドル=15.96円です。

(注3) 評価額の単位未満は切り捨てです。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2015年7月27日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資 産	5,339,357,804
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	100,638,698
グローバル・ヘルスケア&バイオ・オープン マザーファンド (評価額)	2,760,600,989
未 収 入 金	2,478,117,974
未 収 利 息	143
(B) 負 債	2,514,117,378
未 払 金	2,468,362,400
未 払 収 益 分 配 金	8,628,599
未 払 解 約 金	9,428,072
未 払 信 託 報 酬	27,573,034
そ の 他 未 払 費 用	125,273
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	2,825,240,426
元 本	862,859,969
次 期 繰 越 損 益 金	1,962,380,457
(D) 受 益 権 総 口 数	862,859,969口
1万口当たり基準価額 (C/D)	32,743円

○損益の状況 (2014年7月29日～2015年7月27日)

項 目	当 期
	円
(A) 配 当 等 収 益	32,980
受 取 利 息	32,980
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	367,809,734
売 買 損 益	835,359,745
売 買 損 益	△ 467,550,011
(C) 信 託 報 酬 等	△ 46,557,674
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	321,285,040
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	92,100,977
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	1,557,623,039
(配 当 等 相 当 額)	(909,087,461)
(売 買 損 益 相 当 額)	(648,535,578)
(G) 計 (D + E + F)	1,971,009,056
(H) 収 益 分 配 金	△ 8,628,599
次 期 繰 越 損 益 金 (G + H)	1,962,380,457
追 加 信 託 差 損 益 金	1,557,623,039
(配 当 等 相 当 額)	(910,910,995)
(売 買 損 益 相 当 額)	(646,712,044)
分 配 準 備 積 立 金	404,757,418

(注1) 損益の状況の中で

- ・(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
- ・(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
- ・(F)追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注2) 当ファンドの期首元本額は653,713,550円、期中追加設定元本額は785,167,327円、期中一部解約元本額は576,020,908円です。

(注3) 1口当たり純資産額は、当期末3,2743円です。

(注4) 信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産の純資産額に応じて段階的に次に掲げる率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。

25億円以下の部分に対して	年1万分の75
25億円超50億円以下の部分に対して	年1万分の65
50億円超100億円以下の部分に対して	年1万分の55
100億円超の部分に対して	年1万分の45

(注5) 分配金の計算過程

項 目	当 期 末
(a) 配当等収益 (費用控除後)	16,902,172円
(b) 有価証券等損益額 (費用控除後)	304,382,868
(c) 信託約款に規定する収益調整金	1,557,623,039
(d) 信託約款に規定する分配準備積立金	92,100,977
(e) 分配対象収益 (a+b+c+d)	1,971,009,056
(f) 分配金額	8,628,599
(g) 分配金額 (1万口当たり)	100

※本運用報告書作成時点において、本計算期間に係るファンドの監査は終了していません。

○分配金のお知らせ

決 算 期	第 15 期
1 万 口 当 たり 分 配 金 (税 込 み)	100円

- ◆分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。
- ◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、2015年7月27日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。
- ◆課税上の取り扱い
 - ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金(特別分配金)」に分かれます。
 - ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金(特別分配金)となり、残りの額が普通分配金となります。
 - ・元本払戻金(特別分配金)が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金(特別分配金)を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
 - ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%(所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%)の税率で源泉徴収(申告不要)されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※少額投資非課税制度「愛称：NISA(ニーサ)」をご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ(<http://www.am.mufg.jp/>)をご覧ください。

【お 知 ら せ】

- ①「運用報告書(全体版)」について電磁的方法により提供するための、所要の約款変更を2014年12月1日に行いました。
- ②デリバティブ取引等に係る投資制限を規定するための、所要の約款変更を2014年12月1日に行いました。
- ③新投資口予約権に係る制度が創設されたことを受け、運用の指図範囲の有価証券に「新投資口予約権証券」を追加するための、所要の約款変更を2015年4月27日に行いました。
- ④委託者である「国際投信投資顧問株式会社」は「三菱UFJ投信株式会社」との合併により解散し、存続会社である「三菱UFJ投信株式会社」は2015年7月1日付で「三菱UFJ国際投信株式会社」と商号変更するための、所要の約款変更を2015年7月1日に行いました。
- ⑤委託者が受益者に対してする公告は、電子公告の方法により行うための、所要の約款変更を2015年7月1日に行いました。
- ⑥2014年1月1日から、2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%(所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%(法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われず。))の税率が適用されます。

グローバル・ヘルスケア&バイオ・オープン マザーファンド

《第131期》決算日2015年2月27日 《第134期》決算日2015年5月27日
 《第132期》決算日2015年3月27日 《第135期》決算日2015年6月29日
 《第133期》決算日2015年4月27日 《第136期》決算日2015年7月27日

[計算期間：2015年1月28日～2015年7月27日]

「グローバル・ヘルスケア&バイオ・オープン マザーファンド」は、7月27日に第136期の決算を行いました。

以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第131期～第136期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	<ul style="list-style-type: none"> 世界主要先進国市場のヘルスケア関連企業およびバイオテクノロジー関連企業の株式に投資することにより、信託財産の成長を目指して運用を行います。 運用指図に関する権限をウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーに委託します。
主要投資対象	世界主要先進国市場のヘルスケア関連企業およびバイオテクノロジー関連企業の株式
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> 株式への投資は、制限を設けません。 同一銘柄の株式への投資は、取得時において、当マザーファンドの純資産総額の10%以内とします。 外貨建資産への投資は、制限を設けません。

○最近30期の運用実績

決算期	基準価額		米ドル為替		参考指数※		株式組入比率	株式先物比率	純資産総額
	円	騰落率	円	騰落率	米ドル	騰落率			
107期 (2013年 2月27日)	29,947	1.3	92.09	1.2	16,648	△ 0.2	95.3	—	1,206
108期 (2013年 3月27日)	32,810	9.6	94.59	2.7	17,584	5.6	97.1	—	1,307
109期 (2013年 4月30日)	35,675	8.7	97.92	3.5	18,564	5.6	98.0	—	1,411
110期 (2013年 5月27日)	37,890	6.2	100.87	3.0	18,908	1.9	94.3	—	1,611
111期 (2013年 6月27日)	35,665	△ 5.9	97.64	△ 3.2	18,229	△ 3.6	95.6	—	2,009
112期 (2013年 7月29日)	38,691	8.5	97.96	0.3	19,363	6.2	96.0	—	2,495
113期 (2013年 8月27日)	38,322	△ 1.0	98.14	0.2	19,230	△ 0.7	94.9	—	2,534
114期 (2013年 9月27日)	39,924	4.2	98.96	0.8	19,485	1.3	96.0	—	2,880
115期 (2013年10月28日)	40,529	1.5	97.56	△ 1.4	20,250	3.9	97.0	—	3,137
116期 (2013年11月27日)	43,702	7.8	101.36	3.9	20,938	3.4	91.6	—	5,978
117期 (2013年12月27日)	45,804	4.8	105.05	3.6	21,080	0.7	93.9	—	10,652
118期 (2014年 1月27日)	46,135	0.7	102.32	△ 2.6	21,324	1.2	93.1	—	11,918
119期 (2014年 2月27日)	49,894	8.1	102.39	0.1	22,721	6.6	88.2	—	15,880
120期 (2014年 3月27日)	47,504	△ 4.8	101.85	△ 0.5	22,249	△ 2.1	95.7	—	24,117
121期 (2014年 4月28日)	46,803	△ 1.5	102.12	0.3	22,126	△ 0.6	94.1	—	28,984
122期 (2014年 5月27日)	48,142	2.9	101.95	△ 0.2	22,837	3.2	96.6	—	31,384
123期 (2014年 6月27日)	50,250	4.4	101.55	△ 0.4	23,504	2.9	95.8	—	34,072
124期 (2014年 7月28日)	50,562	0.6	101.79	0.2	23,584	0.3	96.1	—	35,995
125期 (2014年 8月27日)	53,296	5.4	104.10	2.3	24,145	2.4	97.3	—	34,387
126期 (2014年 9月29日)	56,075	5.2	109.37	5.1	24,402	1.1	95.7	—	48,226
127期 (2014年10月27日)	56,088	0.0	107.94	△ 1.3	24,339	△ 0.3	96.7	—	53,366
128期 (2014年11月27日)	64,186	14.4	117.52	8.9	25,536	4.9	96.1	—	64,601
129期 (2014年12月29日)	66,387	3.4	120.51	2.5	25,283	△ 1.0	94.7	—	83,860
130期 (2015年 1月27日)	68,741	3.5	118.57	△ 1.6	26,136	3.4	95.9	—	97,012
131期 (2015年 2月27日)	69,742	1.5	119.27	0.6	26,861	2.8	96.0	—	79,361
132期 (2015年 3月27日)	70,439	1.0	119.17	△ 0.1	27,070	0.8	93.9	—	185,163
133期 (2015年 4月27日)	72,258	2.6	118.93	△ 0.2	27,934	3.2	94.9	—	231,347
134期 (2015年 5月27日)	75,149	4.0	123.01	3.4	27,730	△ 0.7	96.3	—	257,914
135期 (2015年 6月29日)	77,214	2.7	122.96	△ 0.0	28,124	1.4	95.7	—	285,796
136期 (2015年 7月27日)	78,179	1.2	123.68	0.6	28,138	0.0	96.4	—	305,833

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

参考指数に関して

※参考指数は、MSCI ワールド・ヘルスケア指数(米ドル建て税引き後配当込み)(出所:MSCI)の基準日前営業日の指数をグローバル・ヘルスケア&バイオ・オープン マザーファンドの設定時(2000年7月28日)を10,000として三菱UFJ国際投信が指数化したものです。
 出所:MSCI。ここに掲載される全ての情報は、信頼の置ける情報源から得たものでありますが、その確実性及び完結性をMSCIは何ら保証するものではありません。またその著作権はMSCIに帰属しており、その許諾なしにコピーを含め電子的、機械的など一切の手段その他あらゆる形態を用い、またはあらゆる情報保存、検索システムを用いて出版物、資料、データ等の全部または一部を複製・頒布・使用等することは禁じられています。
 以下、本報告書において上記「参考指数に関して」の記載を省略します。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額		米ドル為替		参 考 指 数 [※]		株式組入 比 率	株式先物 比 率
		円	騰落率	円	騰落率	騰落率	騰落率		
第131期	(期 首) 2015年 1月27日	円 68,741	% —	円 118.57	% —	26,136	% —	% 95.9	% —
	1月末	67,708	△ 1.5	118.25	△ 0.3	25,959	△ 0.7	95.6	—
	(期 末) 2015年2月27日	69,742	1.5	119.27	0.6	26,861	2.8	96.0	—
第132期	(期 首) 2015年 2月27日	69,742	—	119.27	—	26,861	—	96.0	—
	(期 末) 2015年 3月27日	70,439	1.0	119.17	△ 0.1	27,070	0.8	93.9	—
第133期	(期 首) 2015年 3月27日	70,439	—	119.17	—	27,070	—	93.9	—
	3月末	71,958	2.2	120.17	0.8	27,525	1.7	93.6	—
	(期 末) 2015年 4月27日	72,258	2.6	118.93	△ 0.2	27,934	3.2	94.9	—
第134期	(期 首) 2015年 4月27日	72,258	—	118.93	—	27,934	—	94.9	—
	4月末	70,543	△ 2.4	119.00	0.1	27,369	△ 2.0	93.8	—
	(期 末) 2015年 5月27日	75,149	4.0	123.01	3.4	27,730	△ 0.7	96.3	—
第135期	(期 首) 2015年 5月27日	75,149	—	123.01	—	27,730	—	96.3	—
	5月末	76,673	2.0	123.73	0.6	28,057	1.2	96.6	—
	(期 末) 2015年 6月29日	77,214	2.7	122.96	△ 0.0	28,124	1.4	95.7	—
第136期	(期 首) 2015年 6月29日	77,214	—	122.96	—	28,124	—	95.7	—
	6月末	75,557	△ 2.1	122.45	△ 0.4	27,514	△ 2.2	96.7	—
	(期 末) 2015年 7月27日	78,179	1.2	123.68	0.6	28,138	0.0	96.4	—

(注1) 騰落率は各期首比です。

(注2) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

運用経過

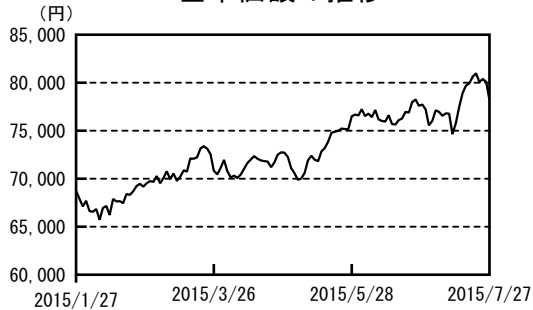
当作成期中の基準価額等の推移について

(第131期～第136期：2014/1/28～2015/7/27)

基準価額の動き

基準価額は当作成期首に比べ13.7%の上昇となりました。

基準価額の推移



基準価額の変動要因

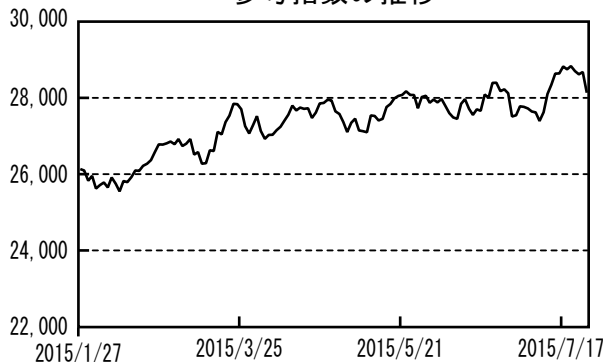
上昇要因

米国の経済指標が堅調であったことや、日銀や欧州中央銀行（ECB）などによる金融緩和が継続するなか、ヘルスケアセクターの業績成長が期待されたことや合併・買収（M&A）が活発であったこと、オバマケア（米国医療保険制度改革法）による保険加入者数が増加したことなどから株価が上昇し、基準価額の上昇要因となりました。また、日銀の量的金融緩和策の継続や米国の利上げ観測などを背景に為替が円安・米ドル高となったことも基準価額の上昇要因となりました。

投資環境について

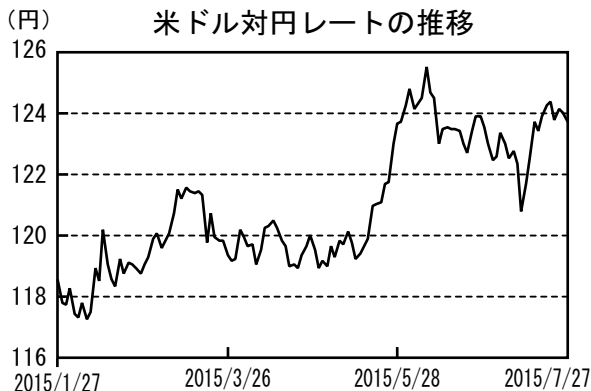
(第131期～第136期：2014/1/28～2015/7/27)

参考指数の推移



※当ファンドの参考指数は、MSCI ワールド・ヘルスケア指数（米ドル建て税引き後配当込み）（出所：MSCI）の基準日前営業日の指数をグローバル・ヘルスケア&バイオ・オープンマザーファンドの設定時（2000年7月28日）を10,000として三菱UFJ国際投信が指数化したものです。

米ドル対円レートの推移



（出所：三菱東京UFJ銀行／対顧客電信売買相場仲値）

◎株式市況

・ 当作成期のヘルスケアセクターの株価は上昇しました。作成期の初めから2015年3月末にかけては、米国の経済指標が堅調であったことや中国の金融緩和政策、ECBの量的金融緩和などを受けて、株式市場は上昇基調となりました。4月から6月末にかけてのヘルスケアセクターの株価は、ヘルスケアセクターを取り巻く環境は良好だったものの、それまでに大幅に株価が上昇した反動から利益確定の売りが出やすかったことやギリシャの債務問題、中国の株価急落などの影響から、横ばいとなりました。7月から作成期末にかけては、ギリシャ債務問題に沈静化の兆しが見えたことや中国政府による株価下支え策などから、株式市場全体が反発し、ヘルスケアセクターの株価も上昇しました。

◎為替市況

・ 当作成期の為替市況は、日銀の量的金融緩和策の継続や米国の利上げ観測などを背景に円安・ドル高となりました。

当該投資信託のポートフォリオについて

- ・世界の主要先進国市場の製薬、医療機器、バイオテクノロジー、医療サービス企業などのヘルスケア・バイオ関連株を投資対象とし、これらの企業に分散投資を行いました。運用手法はファンダメンタルズ分析*¹による徹底したボトムアップ・アプローチ*²に基づき、銘柄の時価総額規模にとらわれず、割安な価値（バリュエーション）に放置され、今後中期的に株価の上昇が見込まれる銘柄や市場平均以上の収益拡大が見込まれると判断される銘柄などに投資を行いました。なお、運用指図に関する権限をウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーに委託しています。
 - * 1 ファンダメンタルズとは、マクロ視点に立った場合、国の経済状態を表す経済指標のことを指し、ミクロ視点に立った場合には、個別企業の財務・収益状況を表す指標を指します。個別企業の財務データや業績見通しといった株価を動かす基本的な要因を重視した分析を、ファンダメンタルズ分析といいます。
 - * 2 ボトムアップ・アプローチとは、投資対象となる個別企業の調査、分析に裏付けられた投資判断をもとに銘柄選定を行い、その積み上げによりポートフォリオを構築していく方法をいいます。
- ・当作成期は、がん治療システムメーカーのバリアン・メディカル・システムズ、遺伝子解析ツールなどを開発するイルミナ、医療機器メーカーのバクスター・インターナショナルなどを新規に組み入れました。一方、動物用医薬品メーカーのゾエティス、バイオ医薬品メーカーのシナゲバ・バイオフィーマ、病院経営会社のフェニックス・ヘルスケア・グループ、スパイア・ヘルスケア・グループなどを全部売却しました。なお、アラガンを買収したアクタビスはアラガンに社名変更しました。その他、保有銘柄の組入比率調整を経て、作成期末における組入銘柄数は64銘柄としました。

(ご参考)

株式組入上位10銘柄

作成期首（2015年1月27日）

	銘柄	比率
1	ブリストル・マイヤーズ スクイブ	6.9%
2	アクタビス	5.1%
3	メルク	5.0%
4	リジェネロン・ファーマシューティカルズ	4.7%
5	イーライ・リリー	4.6%
6	ギリアド・サイエンシズ	4.1%
7	マッケソン	3.0%
8	メドトロニック	2.9%
9	セルジーン	2.7%
10	アストラゼネカ	2.7%

(注) 比率はマザーファンドの株式の純資産総額に対する評価額の割合です。

作成期末（2015年7月27日）

	銘柄	比率
1	ブリストル・マイヤーズ スクイブ	6.5%
2	リジェネロン・ファーマシューティカルズ	5.2%
3	イーライ・リリー	4.7%
4	ギリアド・サイエンシズ	4.0%
5	メルク	3.9%
6	メドトロニック	3.9%
7	アラガン	3.7%
8	塩野義製薬	2.7%
9	HCAホールディング	2.7%
10	マッケソン	2.7%

(注) 比率はマザーファンドの株式の純資産総額に対する評価額の割合です。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

- ・当マザーファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。
- ・当マザーファンドの作成期中の騰落率はプラス13.7%、参考指数の作成期中の騰落率はプラス7.7%となりました。

今後の運用方針

- ・引き続き、世界の主要先進国市場の製薬、医療機器、バイオテクノロジー、医療サービス企業などのヘルスケア・バイオ関連株を投資対象とし、これらの企業に分散投資を行う方針です。なお、運用指図に関する権限をウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーに委託しています。
- ・中小型のバイオテクノロジー関連銘柄を中心に株価が高騰したため、短期的なリスクはあるものの、中長期的にはバイオテクノロジー関連の企業業績の高成長などを背景に、引き続きヘルスケアセクターの投資魅力は高いとみています。一方、バイオテクノロジーの発展は企業間のグローバルな優勝劣敗をもたらすと予想され、銘柄選択が引き続き重要と考えています。
- ・運用手法はファンダメンタルズ分析による徹底したボトムアップ・アプローチに基づき、銘柄の時価総額規模にとらわれず、割安な価値（バリュエーション）に放置され、今後中期的に株価の上昇が見込まれる銘柄や市場平均以上の収益拡大が見込まれると判断される銘柄などに投資を行う方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2015年1月28日～2015年7月27日)

項 目	第131期～第136期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売買委託手数料 (株式)	円 24 (24)	% 0.033 (0.033)	(a) 売買委託手数料 = $\frac{\text{作成期中の売買委託手数料}}{\text{作成期中の平均受益権口数}}$ 売買委託手数料は、有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(b) 有価証券取引税 (株式)	20 (20)	0.027 (0.027)	(b) 有価証券取引税 = $\frac{\text{作成期中の有価証券取引税}}{\text{作成期中の平均受益権口数}}$ 有価証券取引税は、有価証券取引の都度発生する取引に関する税金
(c) その他費用 (保管費用)	6 (6)	0.009 (0.009)	(c) その他費用 = $\frac{\text{作成期中のその他費用}}{\text{作成期中の平均受益権口数}}$ 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用等
合 計	50	0.069	
作成期中の平均基準価額は、72,030円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2015年1月28日～2015年7月27日)

株式

決算期		第131期～第136期			
		買付		売付	
		株数	金額	株数	金額
国内		千株	千円	千株	千円
上場		2,861	12,292,814	266	1,012,432
外国		百株		百株	
アメリカ		223,445 (8,462)	千アメリカ・ドル 1,553,734 (34,124)	42,568 (3,128)	千アメリカ・ドル 295,580 (39,027)
ユーロ			千ユーロ		千ユーロ
フランス		2,683	26,478	2,380	22,556
スペイン		3,884	6,181	539	860
ベルギー		2,657	18,009	442	2,883
イギリス		34,309	千イギリス・ポンド 47,867	22,274	千イギリス・ポンド 14,225
スイス		1,615 (-)	千スイス・フラン 30,104 (△ 127)	235	千スイス・フラン 4,167
中国(香港)		23,305	千香港ドル 32,668	32,335	千香港ドル 49,389

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) 株数・金額の単位未満は切り捨てです。

(注3) () 内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2015年1月28日～2015年7月27日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	第131期～第136期
(a) 過去6カ月間の株式売買金額	262,906,151千円
(b) 過去6カ月間の平均組入株式時価総額	183,584,753千円
(c) 売買高比率 (a)÷(b)	1.43

(注) (b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

○主要な売買銘柄

(2015年1月28日～2015年7月27日)

株式

第 131 期 ~ 第 136 期				第 131 期 ~ 第 136 期			
買		付		売		付	
銘柄	株数	金額	平均単価	銘柄	株数	金額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
BRISTOL-MYERS SQUIBB CO(アメリカ)	1,784	13,909,093	7,793	ALLERGAN PLC (アメリカ)	159	5,766,845	36,251
ALLERGAN PLC (アメリカ)	306	10,876,398	35,540	ZOETIS INC (アメリカ)	494	2,711,413	5,488
REGENERON PHARMACEUTICALS(アメリカ)	176	9,584,872	54,265	SANOFI (ユーロ・フランス)	218	2,678,408	12,279
ELI LILLY & CO (アメリカ)	1,009	8,921,443	8,838	BRISTOL-MYERS SQUIBB CO(アメリカ)	277	1,961,039	7,075
MEDTRONIC PLC (アメリカ)	958	8,881,844	9,262	VARIAN MEDICAL SYSTEMS INC(アメリカ)	152	1,636,040	10,748
MERCK & CO. INC. (アメリカ)	1,246	8,714,202	6,991	NPS PHARMACEUTICALS INC(アメリカ)	271	1,489,233	5,486
GILEAD SCIENCES INC(アメリカ)	651	8,173,048	12,544	ELI LILLY & CO (アメリカ)	165	1,391,456	8,433
MYLAN NV (アメリカ)	713	6,251,836	8,763	REGENERON PHARMACEUTICALS(アメリカ)	28	1,386,659	48,131
MCKESSON CORP (アメリカ)	215	5,901,309	27,346	MERCK & CO. INC. (アメリカ)	198	1,384,048	6,984
CELGENE CORP (アメリカ)	356	5,098,568	14,283	SYNAGEVA BIOPHARMA CORP(アメリカ)	51	1,282,110	24,987

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) 株数・金額の単位未満は切り捨てです。

○利害関係人との取引状況等

(2015年1月28日～2015年7月27日)

利害関係人との取引状況

決算期	第 131 期 ~ 第 136 期					
	買付額等 A	うち利害関係人との取引状況 B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人との取引状況 D	$\frac{D}{C}$
区分	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
株式	218,916	44	0.0	43,989	—	—
為替直物取引	199,665	—	—	36,788	—	—

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	第131期～第136期
売 買 委 託 手 数 料 総 額 (A)	62,225千円
う ち 利 害 関 係 人 へ の 支 払 額 (B)	14千円
(B) / (A)	-%

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期間における当ファンドに係る利害関係人とはモルガン・スタンレーMUF G証券株式会社です。

○組入資産の明細

(2015年7月27日現在)

国内株式

銘 柄	第130期末	第136期末	
	株 数	株 数	評価額
	千株	千株	千円
医 薬 品 (85.7%)			
塩 野 義 製 薬	519.1	1,701.1	8,403,434
エ ー ザ イ	170.7	484.5	3,902,647
小 野 薬 品 工 業	37.3	102.4	1,556,480
第 一 三 共	345.2	971.5	2,567,674
電 気 機 器 (3.3%)			
シ ス メ ッ ク ス	28.3	82.9	639,159
精 密 機 器 (11.0%)			
オ リ ン パ ス	92.8	446.3	2,104,304
合 計			
株 数 ・ 金 額	1,193	3,788	19,173,699
銘 柄 数 < 比率 >	6	6	< 6.3% >

(注1) 銘柄欄の () 内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率です。
(注2) 合計欄の < > 内は、純資産総額に対する評価額の比率です。
(注3) 株数合計・評価額の単位未満は切り捨てです。ただし、単位未満の株数は小数で記載しています。

外国株式

銘柄	第130期末	第 136 期末			業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円	
ABBOTT LABORATORIES	1,294	7,284	37,187	4,599,334	ヘルスケア機器・サービス
BAXTER INTERNATIONAL INC	—	7,384	27,794	3,437,666	ヘルスケア機器・サービス
BOSTON SCIENTIFIC CORP	9,482	25,906	44,974	5,562,409	ヘルスケア機器・サービス
CARDINAL HEALTH INC	1,046	2,767	23,048	2,850,680	ヘルスケア機器・サービス
CVS HEALTH CORP	871	2,358	26,061	3,223,326	食品・生活必需品小売り
ELI LILLY & CO	5,192	13,636	115,524	14,288,032	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
MEDTRONIC PLC	3,136	12,696	96,507	11,936,090	ヘルスケア機器・サービス
MERCK & CO. INC.	6,507	16,989	97,534	12,063,128	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
TEVA PHARMACEUTICAL-SP ADR	1,864	5,512	34,095	4,216,930	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
UNITEDHEALTH GROUP INC	943	2,685	31,670	3,916,998	ヘルスケア機器・サービス
AETNA INC	1,057	2,842	31,269	3,867,436	ヘルスケア機器・サービス
AGILENT TECHNOLOGIES INC	1,153	3,653	14,360	1,776,086	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
BAXALTA INC	—	5,587	17,260	2,134,724	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
BECTON DICKINSON AND CO	436	2,104	30,991	3,833,080	ヘルスケア機器・サービス
BRISTOL-MYERS SQUIBB CO	9,101	24,176	159,515	19,728,924	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
CIGNA CORP	780	2,096	30,553	3,778,808	ヘルスケア機器・サービス
ENVISION HEALTHCARE HOLDINGS	1,929	6,001	23,964	2,963,915	ヘルスケア機器・サービス
HCA HOLDINGS INC	2,728	7,218	67,009	8,287,714	ヘルスケア機器・サービス
HOSPIRA INC	810	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
IMS HEALTH HOLDINGS INC	1,653	3,753	11,658	1,441,868	ヘルスケア機器・サービス
JOHNSON & JOHNSON	1,854	5,270	52,258	6,463,391	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
MCKESSON CORP	1,111	2,931	66,435	8,216,702	ヘルスケア機器・サービス
QUINTILES TRANSNATIONAL HOLD	631	2,517	18,864	2,333,179	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ST JUDE MEDICAL INC	1,889	6,183	45,717	5,654,336	ヘルスケア機器・サービス
STRYKER CORP	1,284	3,330	33,630	4,159,368	ヘルスケア機器・サービス
THERMO FISHER SCIENTIFIC INC	723	2,604	35,929	4,443,727	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
VARIAN MEDICAL SYSTEMS INC	—	1,281	11,170	1,381,542	ヘルスケア機器・サービス
ALLERGAN PLC	1,468	2,937	90,539	11,197,920	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ZIMMER BIOMET HOLDINGS INC	498	2,038	21,742	2,689,129	ヘルスケア機器・サービス
ZOETIS INC	1,863	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
COVIDIEN PLC	1,393	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
BIOGEN INC	399	1,075	32,271	3,991,305	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
INCYTE CORP	1,116	2,896	31,433	3,887,656	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ACADIA HEALTHCARE CO INC	537	1,541	12,225	1,512,061	ヘルスケア機器・サービス
ACHILLION PHARMACEUTICALS	3,428	9,825	8,538	1,056,035	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ACORDA THERAPEUTICS INC	898	2,598	8,759	1,083,338	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
MEDICINES COMPANY	1,480	2,810	9,506	1,175,776	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
REGENERON PHARMACEUTICALS	916	2,394	129,740	16,046,312	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
SEATTLE GENETICS INC	598	1,708	8,276	1,023,600	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
VERTEX PHARMACEUTICALS INC	987	3,577	44,893	5,552,472	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
AGIOS PHARMACEUTICALS INC	593	1,665	18,856	2,332,199	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ALKERMES PLC	2,310	8,338	56,562	6,995,707	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ALNYLAM PHARMACEUTICALS INC	747	2,160	28,008	3,464,065	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ARENA PHARMACEUTICALS INC	15,368	30,689	12,429	1,537,229	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ATHENAHEALTH INC	484	1,987	25,632	3,170,263	ヘルスケア機器・サービス
CELGENE CORP	1,796	4,818	65,006	8,040,060	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス

銘柄	株数	第130期末		第136期末		業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円		
GILEAD SCIENCES INC	3,135	8,696	98,119	12,135,385	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
ILLUMINA INC	—	1,180	26,096	3,227,606	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
IRONWOOD PHARMACEUTICALS INC	2,044	6,729	7,207	891,400	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
MYLAN NV	704	6,612	43,603	5,392,878	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
NPS PHARMACEUTICALS INC	2,519	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
SYNAGEVA BIOPHARMA CORP	176	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
ULTRAGENYX PHARMACEUTICAL INC	765	2,182	28,670	3,545,983	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
WALGREENS BOOTS ALLIANCE INC	1,660	4,348	41,358	5,115,229	食品・生活必需品小売り	
小計	株数・金額	105,378	291,589	2,034,468	251,623,030	
	銘柄数<比率>	50	49	—	<82.3%>	
(ユーロ圏・フランス)				千ユーロ		
SANOFI	858	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
ESSILOR INTERNATIONAL	654	1,815	21,539	2,927,398	ヘルスケア機器・サービス	
小計	株数・金額	1,512	1,815	21,539	2,927,398	
	銘柄数<比率>	2	1	—	<1.0%>	
(ユーロ圏・スペイン)						
ALMIRALL SA	1,770	5,115	9,720	1,321,084	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
小計	株数・金額	1,770	5,115	9,720	1,321,084	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<0.4%>	
(ユーロ圏・ベルギー)						
UCB SA	1,453	3,668	25,886	3,518,203	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
小計	株数・金額	1,453	3,668	25,886	3,518,203	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<1.2%>	
ユーロ圏計	株数・金額	4,737	10,599	57,145	7,766,686	
	銘柄数<比率>	4	3	—	<2.5%>	
(イギリス)				千イギリス・ポンド		
ASTRAZENECA PLC	3,117	8,346	35,502	6,819,768	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
SMITH & NEPHEW PLC	2,721	7,801	8,901	1,709,889	ヘルスケア機器・サービス	
NMC HEALTH PLC	2,870	4,099	3,414	655,963	ヘルスケア機器・サービス	
AL NOOR HOSPITALS GROUP	1,195	7,098	6,942	1,333,637	ヘルスケア機器・サービス	
SPIRE HEALTHCARE GROUP PLC	5,407	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
小計	株数・金額	15,311	27,346	54,762	10,519,258	
	銘柄数<比率>	5	4	—	<3.4%>	
(スイス)				千スイス・フラン		
ROCHE HOLDING AG-GENUSSCHEIN	375	1,003	27,840	3,583,055	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
ACTELION LTD-REG	397	1,149	16,546	2,129,569	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
小計	株数・金額	773	2,153	44,387	5,712,624	
	銘柄数<比率>	2	2	—	<1.9%>	
(中国(香港))				千香港ドル		
PHOENIX HEALTHCARE GROUP CO	9,030	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
小計	株数・金額	9,030	—	—	—	
	銘柄数<比率>	1	—	—	<—%>	
合計	株数・金額	135,231	331,689	—	275,621,600	
	銘柄数<比率>	62	58	—	<90.1%>	

(注1) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の<>内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率です。

(注3) 株数・評価額の単位未満は切り捨てです。

(注4) 一印は組み入れがありません。

○投資信託財産の構成

(2015年7月27日現在)

項 目	第 136 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株 式	294,795,299	96.0
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	12,183,784	4.0
投 資 信 託 財 産 総 額	306,979,083	100.0

(注1) 当期末における外貨純資産(274,899,635千円)の投資信託財産総額(306,979,083千円)に対する比率は89.5%です。

(注2) 外貨資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、7月27日における邦貨換算レートは、1アメリカドル=123.68円、1ユーロ=135.91円、1イギリス・ポンド=192.09円、1スイス・フラン=128.70円、1デンマーク・クローネ=18.22円、1香港ドル=15.96円です。

(注3) 評価額の単位未満は切り捨てです。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	(2015年2月27日)	(2015年3月27日)	(2015年4月27日)	(2015年5月27日)	(2015年6月29日)	(2015年7月27日)現在
	第131期末	第132期末	第133期末	第134期末	第135期末	第136期末
	円	円	円	円	円	円
(A) 資 産	87,505,413,637	203,144,303,802	239,954,908,347	259,864,672,705	291,142,360,068	308,178,021,550
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	6,388,739,501	22,047,353,664	15,340,042,090	9,253,052,854	14,608,558,630	12,020,050,755
株 式 (評 価 額)	76,203,608,795	173,832,631,294	219,505,021,831	248,405,160,618	273,529,689,705	294,795,299,550
未 収 入 金	4,799,026,063	7,099,856,503	4,898,173,814	2,003,132,851	2,766,075,942	1,199,102,815
未 収 配 当 金	114,033,546	164,439,849	211,652,733	203,314,250	238,016,829	163,551,504
未 収 利 息	5,732	22,492	17,879	12,132	18,962	16,926
(B) 負 債	8,143,870,141	17,980,706,019	8,607,117,291	1,949,853,093	5,345,959,595	2,344,251,059
未 払 金	7,780,086,161	17,980,706,019	8,496,756,007	1,934,476,686	5,334,843,418	2,275,955,654
未 払 解 約 金	363,783,980	-	110,361,284	15,376,407	11,116,177	68,295,405
(C) 純資産総額 (A-B)	79,361,543,496	185,163,597,783	231,347,791,056	257,914,819,612	285,796,400,473	305,833,770,491
元 本	11,379,310,296	26,287,117,393	32,016,691,970	34,320,416,189	37,013,637,586	39,119,870,605
次 期 繰 越 損 益 金	67,982,233,200	158,876,480,390	199,331,099,086	223,594,403,423	248,782,762,887	266,713,899,886
(D) 受 益 権 総 口 数	11,379,310,296口	26,287,117,393口	32,016,691,970口	34,320,416,189口	37,013,637,586口	39,119,870,605口
1万口当たり基準価額 (C/D)	69,742円	70,439円	72,258円	75,149円	77,214円	78,179円

(注1) 当マザーファンドの第131期首元本額は14,112,761,241円、第131期～第136期中追加設定元本額は29,408,608,539円、第131期～第136期中一部解約元本額は4,401,499,175円です。

(注2) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額は、グローバル・ヘルスケア&バイオ・オープン Aコース(為替ヘッジあり)353,112,855円、グローバル・ヘルスケア&バイオ・オープン Bコース(為替ヘッジなし)2,384,806,578円、グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド36,381,951,172円、合計39,119,870,605円です。

(注3) 1口当たり純資産額は、第131期末6.9742円、第132期末7.0439円、第133期末7.2258円、第134期末7.5149円、第135期末7.7214円、第136期末7.8179円です。

○損益の状況

第131期 (自2015年 1月28日 至2015年 2月27日) 第134期 (自2015年 4月28日 至2015年 5月27日)
 第132期 (自2015年 2月28日 至2015年 3月27日) 第135期 (自2015年 5月28日 至2015年 6月29日)
 第133期 (自2015年 3月28日 至2015年 4月27日) 第136期 (自2015年 6月30日 至2015年 7月27日)

項 目	第131期	第132期	第133期	第134期	第135期	第136期
	円	円	円	円	円	円
(A) 配 当 等 収 益	113,039,498	198,667,012	149,837,437	195,511,495	266,536,811	145,068,122
受 取 配 当 金	112,435,737	197,423,423	149,302,854	194,898,724	265,960,559	144,584,937
受 取 利 息	287,927	796,978	534,583	538,474	576,252	483,185
そ の 他 収 益 金	315,834	446,611	—	74,297	—	—
(B) 有価証券売買損益	1,046,715,526	274,827,244	5,090,320,635	9,834,385,599	6,997,352,119	3,459,433,301
売 買 益	3,076,252,067	4,061,372,321	6,939,962,706	13,924,909,899	9,838,764,507	9,550,898,249
売 買 損	△ 2,029,536,541	△ 3,786,545,077	△ 1,849,642,071	△ 4,090,524,300	△ 2,841,412,388	△ 6,091,464,948
(C) 信 託 報 酬 等	△ 2,118,364	△ 2,219,476	△ 1,520,972	△ 4,329,870	△ 3,398,217	△ 3,094,301
(D) 当期損益金(A+B+C)	1,157,636,660	471,274,780	5,238,637,100	10,025,567,224	7,260,490,713	3,601,407,122
(E) 前期繰越損益金	82,899,713,568	67,982,233,200	158,876,480,390	199,331,099,086	223,594,403,423	248,782,762,887
(F) 追加信託差損益金	7,949,965,219	90,471,781,581	35,461,346,949	15,010,723,966	18,296,333,217	14,777,683,647
(G) 解約差損益金	△ 24,025,082,247	△ 48,809,171	△ 245,365,353	△ 772,986,853	△ 368,464,466	△ 447,953,770
(H) 計(D+E+F+G)	67,982,233,200	158,876,480,390	199,331,099,086	223,594,403,423	248,782,762,887	266,713,899,886
次期繰越損益金(H)	67,982,233,200	158,876,480,390	199,331,099,086	223,594,403,423	248,782,762,887	266,713,899,886

(注) 損益の状況の中で

- ・(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。
- ・(C)信託報酬等は外貨建資産の保管費用等のことです。
- ・(F)追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
- ・(G)解約差損益金とは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

[お 知 ら せ]

- ①信託金限度額を増額するための、所要の約款変更を2015年4月27日に行いました。
- ②新投資口予約権に係る制度が創設されたことを受け、運用の指図範囲の有価証券に「新投資口予約権証券」を追加するための、所要の約款変更を2015年4月27日に行いました。
- ③委託者である「国際投信投資顧問株式会社」は「三菱UFJ投信株式会社」との合併により解散し、存続会社である「三菱UFJ投信株式会社」は2015年7月1日付で「三菱UFJ国際投信株式会社」と商号変更するための、所要の約款変更を2015年7月1日に行いました。
- ④委託者が受益者に対してする公告は、電子公告の方法により行うための、所要の約款変更を2015年7月1日に行いました。